

# 国営事業だより

水を繋ぎ、地域を興す

第31号

平成29年  
1月20日



五穀豊穡と無病息災の願いをこめて燃え上がる賽の神

＜発行元＞  
北陸農政局柏崎周辺  
農業水利事業所  
柏崎市南半田18-15  
TEL:0257-24-5731  
ホームページは  
柏崎 国営

検索

## 新年のご挨拶



所長 鈴木 和也

明けましておめでとうございます。旧年中は市野新田ダム、幹線導水路工事等の実施、市野新田取水工の着工にあたり、深いご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。本年もダム工事等の早期完成を目指し、事業の推進に邁進する所存ですので、昨年同様宜しくお願い申し上げます。さて、今年も西（トリ）年です。

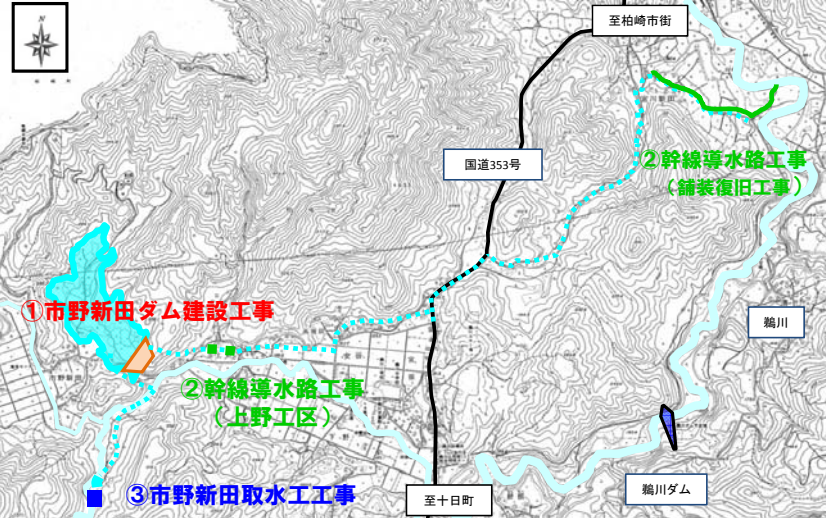
「酉」の字は酒を醸す器の象形文字で、「酒のもと」の字であり、収穫した作物から酒を抽出、収穫できる状態、成熟した状態等々を表しており、願いが「成る」、「実る」の意味があるそうです。また、「トリ」だけに「福をトリこむ」、「羽ばたく飛躍の年」とも言われ縁起のいい年です。本年が皆様にとりまして良い年となりますようお祈り申し上げます。

昨年は、市野新田ダムの堤体盛立、ダムの貯水が基礎地盤を通って下流に漏れ出ないようにする基礎処理工事、洪水吐のコンクリート工事、取水施設等の工事を行いました。進めて参りました。

その中で市野新田ダムでは昨年11月3日に、本格的なダム堤体の盛立工を進めるにあたり、ダムの将来に渡る安全を祈願する定礎式を執り行いました。同式には地元の皆様をはじめ関係各位多数の御列席を賜るとともに、国指定重要無形民俗文化財指定40周年を迎えられた綾子舞も披露いただきましたこと、あらためて感謝申し上げます。

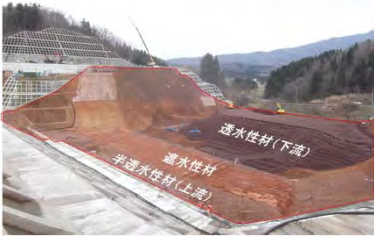
今年も、ダム工事もいよいよ佳境を迎えることとなり、ダム堤体、洪水吐、取水設備などの主要工事を順次完成させていく予定です。工事に際しましては、工事車両の通行等により地元の皆様にご不便をおかけしておりますが、ご理解のもと作業の進捗が図られていますこと、あらためて感謝申し上げます。また、今後も地元の皆様への丁寧な説明を心掛けるとともに、工事実施にあたっては、交通安全、騒音・振動、濁水などに十分気を付け、柏崎刈羽地域の農業発展と地域振興を目指して、事業所職員一同努力して参りますので、一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。

## 市野新田ダム工事の進捗状況



### ①市野新田ダム建設工事

平成27年9月からダムの盛立を開始し、昨年11月には定礎式を挙行しました。（詳細は下記）来年度も盛立や洪水吐等の主要工事を進め、秋には完成予想に近い形になる予定です。また平成30年度に予定する試験湛水に向け、ダムの水を取水・放流する設備についても工事を進めます。



### ②幹線導水路工事

平成28年10月上旬より市道21-132号線で実施していた幹線導水路の埋設を11月上旬に完了しました。今年の春頃より、ダム直下までの残り200m程度についても管の埋設を実施していく予定です。



道路下に直径70cmの管を埋設

### ③市野新田取水工事

平成28年10月上旬より実施していた鵜川の仮廻し水路の本年度工事が12月中旬に完成しました。今年の春頃に鵜川の水を仮廻し水路へ転流し、取水工本体の建設を進めていく予定です。



仮廻し水路の全景

## 市野新田ダム「定礎式」

平成28年11月3日（木）、柏崎市の市野新田ダム建設現場において、定礎式を挙行しました。式典には、会田柏崎市長（当時）、品田刈羽村長、地元関係者、新潟県、農林水産省関係者など約140名が出席しました。

最初に関係各者からあいさつが述べられた後、会田柏崎市長から「効率・公正な水配分ができるようになり、安定した農業経営の道筋が見えてきた」と謝辞を頂きました。

定礎石は、本ダムの有効貯水量の160万m<sup>3</sup>にちなみ、160kgの黒御影石でできており、式典では木遣り歌に合わせて事業所職員と施工業者によりダム基礎部に搬入され、来賓の方々により厳粛に埋納されました。式典の最後には、くす玉が地元の方々によって開披され、品田刈羽村長の音頭により万歳三唱で締めくくられ、柏崎地域を潤す市野新田ダムの完成を祈願しました。

地元の皆様には工事用車両の通行や騒音等でご迷惑をおかけいたしますが、今後とも市野新田ダム工事へのご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。



屋食会後には、綾子舞が披露されました



定礎式で埋納した礎石